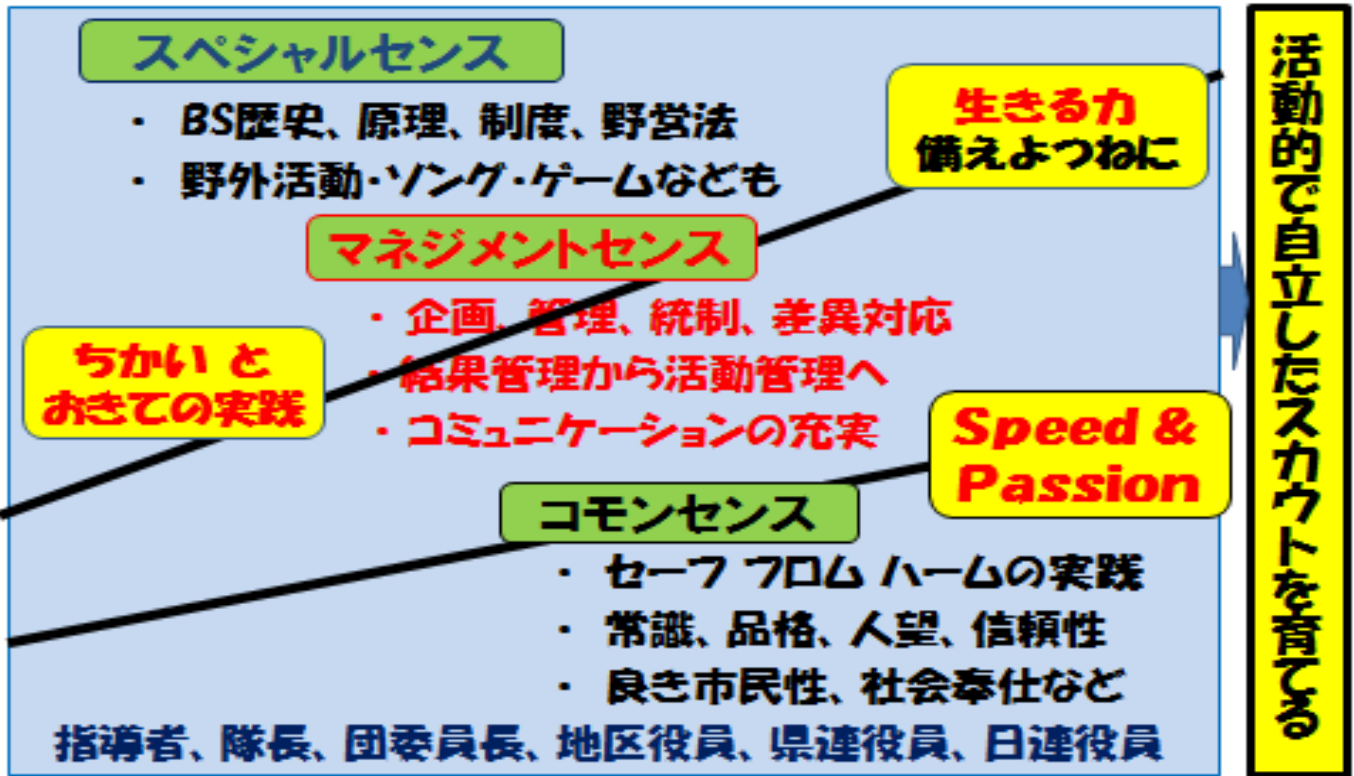


スカウト指導者としての MUST要件



スカウト人口を増加させる活動の実践

- 1、 入る人を増やす活動** (新規加盟実績 27年度12178人で 年々減少している)

 - ・ 募集活動は、地区・団協力して、BVS, CSを含めて効率的に展開して下さい。
 - ・ 母親の口コミ活動が大変効果的です保護者会で検討する。(スカウト10万人の発信力)
 - ・ 日本連盟の募集パンフレットのほか、地区・団で工夫したものを活用して下さい。
 - ・ 隊集会の活動体験や、BVS大集会、CSラリーなどのイベントに参加させる。
 - ・ BS振興県議会連盟や、地域の教育委員会の支援も大いに活用して下さい。
- 2、 上進率の向上を図る活動** (隼、富士スカウトまで進級した人の活動継続を推進する)

 - ・ 楽しいスカウト活動の展開実践、アウトドア活動などスカウト活動の特徴をだす。
 - ・ 隊長とスカウトとのコミュニケーションにより全員を上進させるこだわりを持つ。
 - ・ 隊指導者と保護者との日頃のコミュニケーション充実により活動を理解してもらう。
 - ・ 小グループ活動を通じてリーダーシップや協調性、逞しさなどを育てていますか？
 - ・ 保護者に子供をスカウト活動に入れてよかったという顧客満足度を向上させる。
 - ・ 地区コミッショナーは、各隊長の課題・問題解決に支援できる体制を構築する。
- 3、 辞める人を減らす活動** (団の重点課題である) (27年度退団者 △17727人)

 - ・ 保護者から信頼される隊長育成 (スカウトに信頼され、保護者に信頼される指導者)
 - ・ クラブ活動、進学準備などの課題について、スカウトと隊長の連携強化対応を実施。
 - ・ スカウトや保護者から、スカウト活動に入ってよかったと思われていますか？
 - ・ 団内の連携強化、団会議、団委員会&保護者会の定期的開催をして連携強化を図る。
 - ・ 保護者からコストパフォーマンスのことを言われるようになったら活動不満の表れ
 - ・ 団の会員拡充の責任者を作り、地区の業務と共に自団の隊長の相談フォローを行う。

善導者の人格形成 (コモンセンス)

【つもり遣いの十箇条】

- 一、高いつもりで低いのが教養
- 二、低いつもりで高いのが気位
- 三、深いつもりで浅いのが知識
- 四、浅いつもりで深いのが欲望
- 五、厚いつもりで薄いのが人情
- 六、薄いつもりで厚いのが面の皮
- 七、強いつもりで弱いのが根性
- 八、弱いつもりで強いのが自我
- 九、多いつもりで少ないのが分別
- 十、少ないつもりで多いのが無駄



変えられることから

Changantsu

- 後悔するより反省する
- 羨むより自分を磨く
- 妬むより良いところを真似る
- 怒るよりその場を離れる
- 中途半端より真剣にする
- 何となくより意識する
- 言い訳するよりまず動く
- 期待するより一緒に頑張る
- 悩むより相談する
- 無理するより諦める
- 不安になるより自分の道を信じる
- 人生において
- 無駄にする時間はひとつもない
- 変えられることから変えよう

- 実力の差は努力の差
- 実績の差は責任感の差
- 人格の差は言動の差
- 判断力の差は情報の差
- 真剣だと知恵が出る
- 中途半端だと愚痴が出る
- いい知識だとまじい奴ばかり
- 本気でやるから大抵のことばで済ませる
- 本意でやるから何でも面白い
- 本気でしているから誰かが助けてくれる

【良い人生のために大切なこと十訓】

- 一、人を大切にする人は人から大切にされる。
- 二、人間関係は相手の長所と付き合うものだ。
- 三、人は何をしてもらうかより何が人に出来るかが大切である。
- 四、仕事では情を払い、人間関係では心を使え。
- 五、挨拶はされるものではなくするものである。
- 六、仕事は苦むけてやるものではなく、楽しんでやるものである。
- 七、わかるだけが勉強ではない、出来る事が勉強だ。
- 八、美人より実心。
- 九、言葉で語るな、心で語れ。
- 十、良い人生は、良い準備から始まる



真実を隠す努力より
真実を語る勇氣

避ける努力より
ぶつかる勇氣

強き者に好かれる努力より
弱き者に手を差し伸べる勇氣

言い訳を隠す努力より
素直に謝る勇氣

耐える努力より
吐き出す勇氣